



フォルトウナ通信

➡ FORTUNA AKTUELL - Japanese Version



テストマッチでドルトムント相手に手応え。

➡ TOLLER AUFTRITT GEGEN DEN BVB

選手インタビュー

アダム・ボツツェック

➡ INTERVIEW MIT ADAM BODZEK

スペインキャンプレポート

➡ TRAININGSLAGER IN SPANIEN

モバイルサッカースクール in 群馬

➡ MOBILE FORTUNA FUSSBALL SCHULE IN DER PÄFEKTUR GUNMA



電気は眠らなくても だいじょうぶなのかな？

そんな素直な疑問の中に、きっとヒントは隠れているはず。

だから日立は、既存の発想にとらわれない、新しい答えを見つけたい。

たとえば、膨らむいっぽうの都市の電力需要。

私たちはこの難題を解くために、電力消費の最適化や、

電力の安定供給をインフラ全体から考えていく。

スマートグリッド、再生可能エネルギーや火力の高効率発電、送配電システムなど、

先進のITを駆使した電力インフラが今、世界で稼働しています。

エネルギーをまとめて効率化する。それが、日立のめざす社会イノベーション。

未来はいつだって、見たこともないアイデアを待っているのだから。

social-innovation.hitachi.com

SOCIAL INNOVATION

**IT'S OUR
FUTURE**



親愛なる日本人フォルトゥナファンの皆様へ

デュッセルドルフ市トーマス・ガイゼル市長

Thomas Geisel, Oberbürgermeister der Landeshauptstadt Düsseldorf

私は、フォルトゥナの2014/15シーズン前期の素晴らしい戦いを目の当たりにし、後半戦も皆様と共に全力で応援していこうと思っています。フォルトゥナはこのデュッセルドルフ市にとって、すでに確立された非常に大切な存在ですが、それはこの街に存在する日本人社会も同様です。ですから、より多くの日本人の皆様がフォルトゥナを応援してくれることは、私によっては更なる喜びになります。そしてこれは、スポーツが人々を繋ぐことが出来ることを示しています。

フォルトゥナの取り組みで特に取り上げたいものは、クラブのスタッフによって日本で開催されている、フォルトゥナやドイツサッカーに関するセミナーです。また、サッカーを媒体としたドイツ語の授業を行い、その後トレーニングに励む「モバイル・フォルトゥナサ

ッカーズクール」も実施しており、参加した子供たちが楽しみながらドイツ語を身近に思えるようになっていくという活動は、1つの素晴らしい文化交流の形だと思っています。そしてそういったセミナーやサッカースクールが、我々とパートナーシップを結んでいる千葉県で開催されたことも非常に喜ばしいことです。

ここデュッセルドルフでも、フォルトゥナと日本社会の友好関係は明確であり、この街に住む日本人の皆様が快適に暮らすことが出来る中で、フォルトゥナがその一躍を担っていることは間違いありません。フォルトゥナ日本デスクの存在もあり、我々の街で開催している日本デーにも毎年参加いただいています。また、毎年日本人学校2年生らがESPRITアリーナ見学会に招待されるなど、日本人の



© Landeshauptstadt Düsseldorf - Foto M28 Markenwerbung Hüttermann

子供たちがフォルトゥナを好きになる取り組みがたくさん行なわれています。

私はデュッセルドルフ市の市長として、そしてフォルトゥナの一会員として、今後も日本人社会の皆様からの多大なる支援を望んでおります。そして皆様と共にフォルトゥナを応援し続け、近い将来、またブンデスリーガ1部の舞台へ昇格しましょう。一緒に「頑張りましょう！」



Impressum



Herausgeber 発行元:
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.
Flinger Broich 87
40235 Düsseldorf

Leitung 情報管理:
Kai Niemann (medien@f95.de)

Chefredaktion 編集長:
Gengo Seta (japandesk@f95.de)

Fotos 写真:
Christof Wolff

Layout レイアウト:
Christian Lewandowski
(www.derlewan.de)

Druck 印刷:
Clasen GmbH

前半戦は6位でフィニッシュ。

Die Vorrunde beendete F95 auf den 6. Platz

ブンデスリーガ2部2シーズン目となる2014/15シーズンは、7人の新加入選手と共に、オリバー・レック新監督の指揮の下での船出となった。前期中盤は11戦負けなしなど安定した戦いを披露し、一時は順位も2位まで上げたが、その後、怪我人が続出すると格下相手に連敗するなど苦しい展開を迎えてしまう。しかし最後は地力を見せ、6位(2位までは勝ち点2差)でウィンターブレイクを迎えた。

開幕から3試合は、運にも見放され勝ち星を挙げられなかったフォルトルナだったが、第4節から第14節までの11試合を6勝5分で切り抜けると、順位も一気に2位に浮上。安定したディフェンスに加え、FWチャーリーソン・ベンショップとFWジョエル・ポーヤンパロのコンビが攻撃陣を牽引し、フォルトウナのファンを何度も歓喜の渦に巻き込んだ。

しかしそんな中、第12節の首位インゴルシュタット戦でアクシデントが起きてしまう。フォルトウナの左サイドからの攻撃のキーマンであるDFルーカス・シュミッツが、試合の前半に接触プレーで左足を骨折してしまう重傷を負うと、試合後にはチームの舵取りとして欠かせない存在となっているMFセルジオ・ダ・シルバ・ピントも



顎を骨折していたことが判明。試合中に至近距離でボールが顎に当たったことが原因だったが、これにより、重要な選手2人を欠くことになってしまった。

レック監督にとって、特に頭を悩ませたのは、左サイドDFを誰にするか。もう一人の左利きDFハインリッヒ・シュミットガルはすでに怪我のため長期離脱しており、このポジションを、MFアクセル・ベリングハウゼンや、本来センターDFのクリストファー・アベボア、ダスティン・ボムホイヤーなどが担当するも、連携ミスから失点を繰り返し、その結果、格下相手に連敗を喫してしまう。それでも全員サッカーで対応力を高めると、ベンショップや、逆に怪我から復帰してきたFWマティス・ボリーのゴールなどで劇的な勝利を上げるなど、チーム一丸となって戦い抜き、最後は6位ながら2位まで勝ち点差2点という好位置で、前半戦の19試合を終了することとなった。





テストマッチでドルトムント相手に手応え。

Toller Auftritt gegen den BVB

前半戦の19試合を8勝4敗7分の6位で折り返したレック監督は、後半戦残り15試合に向けて、まずはスペインキャンプでチーム作りを行なった。そしてリーグ再開前の最大ハイライトとして、ブンデスリーガ1部所属のボルシア・ドルトムントをESPRITアリーナに迎えてテストマッチを行い、チームの完成度を測った。

ブンデスリーガの10/11シーズン、11/12シーズンを通り、12/13シーズンではUEFAチャンピオンズリーグで準優勝を果たしているボルシア・ドルトムント。多くのドイツ代表はもちろん、世界中の代表選手を多く抱えるドイツの名門クラブはしかし、今季の前半は誰もが予想出来なかった17位で折り返した。ユリゲン・クロップ監督も、後半戦の巻き返しを図るため、新戦力を獲得し、キャンプでチーム力を高めるトレーニングを行い、再開1週間前の最後のテストの意味を込めて、デュッセルドル

フのESPRITアリーナへ乗り込んできた。

テストマッチながら24000人近い観客が詰め掛けたこの一戦、まずはMFマルコ・ロイスや新加入MFケビン・カンプルがドルトムントの攻撃を牽引し、フォルトウナ陣内に攻め込むも、フォルトウナもDFヨナタン・ターを中心として、安定したディフェンスを見せ、時折鋭いカウンター攻撃を仕掛けるという展開に。すると41分、裏へ抜け出したベンショップからの折り返しを受けたポーヤンパロが見事な先制ゴールを決め、フォルトウナがリー

ドを奪うことに成功する。後半に入っても、双方チャンスを作りながらも拮抗した試合展開が続いた。しかし82分、ドルトムントがPKのチャンスを決めて、試合を振り出しに戻されてしまう。それでもフォルトウナ攻撃陣は、ベリングハウゼンとFWエルヴィン・ホフファーが続けて決定的なシーンを掴むなど、強豪ドルトムントのディフェンス陣相手にも好ファイトを見せる。結局試合はそのまま1-1でタイムアップとなったが、レック監督にとっては、途中投入した選手らも含めて、手応えを感じる試合内容となった。



怪我人が続々カムバック。

Viele verletzte feiern ihr Comeback

今シーズンの開幕当初から怪我人としてチーム練習に加われていなかったMFオリバー・フィンクとFWイラス・ベブーの2人に加え、怪我で戦線を離脱していた選手たちが次々に復帰を果たし、ポジション争いが激化している。これはオリバー・レック監督にとっては嬉しい悲鳴と言えるのかも知れない。



フィンクとベブーが戻ってきた。どちらも昨シーズンに膝に大怪我を負い、今季はまだ1度もフォルトウナにユニフォームに袖を通していなかったが、長期のリハビリを経て、ようやくスペインキャンプ

で初めてチェックのユニフォームを着てピッチで元気な姿を披露した。どちらもトップコンディションまではまだ時間が掛かるようだが、後半戦に向けて心強い戦力が戻ってきたことになる。

これに加え、GKミヒヤエル・レンジング(腰痛)、MFアンドレアス・ランベルツ(肉離れ)、DFルーカス・シュミッツ(骨折)の3選手もすでに全体練習のメニューをこなし、テストマッチでは問題のないパフォーマンスを見せている。また、長期離脱の続いていたDFハイリッヒ・シュミットガルも、スペインキャンプでは部分的に練習に参加するなど、順調な回復を見せている。「後半15試合でしっかりと結果を出していくためには、すべての選手が不可欠である」と断言するレック監督にとって、怪我人らのカムバックは嬉しい悩みになるに違いない。なお、FWティム・ゴレイは、FSVフランクフルトへ半年間のレンタル移籍となっている。



試合日程表

Der Heimspielplan der Rückrunde 2014/15

節	日時	キックオフ	対戦相手
21	03月13日(日)	13:30	FC Erzgebirge Aue
22	02月22日(日)	13:30	1.FC Nürnberg
24	03月06日(金)	18:30	VfL Bochum
26	03月21日(土)	13:00	SV Darmstadt 98
28	04月13日(月)	20:15	1.FC Kaiserslautern
30	04月24-27日	未定	1860 München
32	05月08-11日	未定	VfR Aalen
34	05月24日(日)	15:30	FSV Frankfurt

*30、32節はまだ正式な日程が決定していないため、詳細はフォルトウナHP(japan.f95.de)で確認してください。





NIKKO MEET ALL DAY パッケージ

会議場、標準の技術設備、お水とリンゴジュース
飲み放題、軽食付きコーヒーブレイク2回
3コースランチ、ロビー常設コーヒーステーション
無線LANのご利用(参加者全員)
お一人様

65ユーロ

上記が全て含まれたお得なパッケージです!

デュッセルドルフへようこそ。



12の宴会場

総面積1500m²

最大収容人数400名

2013年の総改装

市の中心にある理想的な立地

550台の地下駐車場

お問い合わせ担当 福井朋也

FON 0211 834 2701 | E-MAIL tomoya.fukui@nikko-hotel.de



 hotel nikko düsseldorf

Immermannstr. 41 | 40210 Düsseldorf | www.nikko-hotel.de



JONATHAN T

Unser „Catenaccio“



AH



アダム・ボツツェック
13 / ADAM BODZEK

アダム・ボツツェック

Adam Bodzek

2010/11シーズンの冬にフォルトゥナに加入し、今シーズンから新しくキャプテンに就任したアダム・ボツツェックは、今シーズン末までとなっていた自分の契約を2年延長した。そのボツツェックにチームや、後半戦についての話を聞いてきた。（*インタビューはスペインキャンプ中に実施）

1. まずは契約を2年延長したことについて。

ボクは常にフォルトゥナでプレー出来ることを誇りに思っていると伝えてきた。ここでプレー出来ることは喜びであり、それは加入した初日から感じていることだ。今季からキャプテンとしてプレーすることを許されていることは、その誇りを更に高めてくれていることだね。ボクらはこの先に更に大きな目標を持っており、この目標達成のために、自分の役割をしっかりと担っていきたいと思っているよ。

2. 契約延長の最も大きな要因はなんだったのかな？

繰り返しになるけど、このクラブは本当に素晴らしい雰囲気を持っていて、とにかくここでプレーすることを嬉しく思っている。だからボクにとっては、フォルトゥナが常に最優先のクラブであることは間違いなかったし、これからもこのクラブでプレーしたいと思っていたからかな。

3. 今年で5シーズン目を迎えるけど、クラブの将来をどう見ている？

フォルトゥナはこの数年で、更に成功を収めていくために必要な土台を作り上げることが出来た。新しく常勤のカル会長が就任し、ヘルムート・シュルテ強化部長とオリバー・レック監督という新



しいスタッフのもと、非常に可能性を秘めた多くの選手たちも集まってきている。だからこれからもこのチームのメンバーでいれることを嬉しく思うし、将来も非常に明るいと思っているよ。

4. フォルトゥナは1部に定着していくクラブになることを目標にしているよね。

もちろんそれはボクらにとっても非常に重要なことだよ。クラブがそういう明確な目標を持っていることは、多くの選手たちにとって、将来を考える意味でも非常に意味があると思う。少しの幸運と多くの努力が伴えば、今年中に昇格を掴むことも可能だし、もしそれが叶わなくても、長い目でそういった展望を持つことで、来季に再挑戦することが出来る。もちろん、ボクたちにはここからあと15試合が控えているし、これらの試合に集中する。そして可能な限り上位をキープしていけるように全力を尽くすよ。

5. その1部リーグでは、多くの日本人選手がプレーしているけど、どういった印象を持っている？

近年、ドイツでプレーする日本人の選手が増えてきているけど、彼らはとても技術が高く、そして非常によく走る選手が多い印象だね。試合にはあまり出られなかったが、チームメイトだった(大前)元紀も非常に技術が高かったし、そして常に練習に真面目に取り組む姿勢などには、とても好感を持っていたよ。代表チームも飛躍的に強くなっているし、日本サッカーの発展を感じるね。

6. 後半戦の最初のカールスルーエSC戦について。

ウィンターブレイク明け最初の試合というものは非常に重要な意味を持つもの。加えてカールスルーエSCはとても良いチームで、ここまでしっかりと勝ち点を重ねてきたことで、ボクたちよりも上の順位にいる。でも最初の試合に勝利すれば、この順位をひっくり返すこと

が出来るし、だからこそボクたちはこの試合に向けて、全力でトレーニングし、良い準備をしていくつもりだよ。ボクらの目標は、今年最初の試合で良いスタートを切り、その先の試合に向けて良い感覚を掴むことでもある。そしてカールスルーエSC戦同様、その先のすべての試合において全力で戦っていけるように、しっかりとトレーニングを積んでいくよ。

7. 最後に、日本人ファンに向けて一言。

1人でも多くの方にESPRITアリーナに足を運んでいただきたいし、フォルトゥナのことを応援して欲しいと思っているよ。そして、皆さんと一緒に更に高みを目指せたら最高だよ。

Adam Bodzek



- ➡ 背番号: 13
- ➡ 生年月日: 1985年09月07日
- ➡ 身長: 184cm
- ➡ 体重: 79kg
- ➡ 足のサイズ: 44cm
- ➡ 国籍: ドイツ
- ➡ 加入年: 2010
- ➡ 出身地: ザブジェ(ポーランド)
- ➡ 現住地: レックリングハウゼン



スペインキャンプ 2015

Trainingslager 2015 in Spanien

2015年1月5日(月)、後半戦15試合に向けて再始動したオリバー・レック監督率いるフォルトウナは、1月14日(水)から21日(水)までの1週間、スペインのエステポナでトレーニングキャンプを行なった。怪我人の多くが復帰し、充実したメニューを消化した選手たちは、その間に3試合のテストマッチを行ない、1勝2敗の結果を残した。

F95 1-2 FCバーゼル

まずスペインの空の下で行なわれた最初の試合の相手は、スイス王者でもあるFCバーゼル。22分にフリーキックで先制点こそ許したものの、前半はレック監督が目指すハイプレッシャーとカウンターサッカーが随所に見られ、徐々に攻撃のチャンスを掴んでいく。そして24分にはMFマティス・ボリーのセンタリングからMFミヒヤエル・リー

ンデルが頭で合わせて同点に追いつくことに成功する。その後も右サイドでボリーが躍動し、再三決定機を演出するも、勝ち越しゴールが奪えない。すると逆に前半終了間際のカウンターから、最後は柿谷曜一朗に押し込まれ、バーゼルが1点リードしてハーフタイムを迎えることに。後半には長期離脱から復帰したMFオリバー・フィンクとFWイラス・ベブーの2人がピッチに送り出

され、実践経験を積む機会を得たが、その後、両チーム共に数選手を交代させたこともあり、試合は決定機を作れない展開に。それでもしつかりとしたディフェンスで失点も許さず、試合はそのまま1-2でタイムアップとなった。

F95 2-0 KFスカンデルベウ

バーゼル戦の翌日、出場機会の少なかった選手が中心で挑んだ2





試合目は、アルバニア王者のKFスカンデルベウ戦。腰痛のために離脱していたGKミハエル・レンジングが2ヶ月ぶりにゴールマウスに入りキックオフ。試合は前日同様、フォルトウナが開始早々から積極的な姿勢を見せる。ボールを失ってもすぐに切り替えて相手へのプレッシャーを掛けるなど、集中したパフォーマンスを披露すると、前半終了間際にFWエルヴィン・ホフファーが先制ゴールを決める。守ってはレン

ジングが好セーブを連発すると、後半にMFセルジオ・ダ・シルバ・ピントがフリーキックで追加点を挙げ、そのままフォルトウナが2-0で勝利することとなった。

F95 0-3 GCチューリッヒ

試合前の集中豪雨のために、水に浸かってしまったピッチで行なわれたチューリッヒとの一戦は、ディフェンスラインでのミスが原因で前半に2失点する展開に。後

半に入ってもチャンスを活かさないフォルトウナに対し、チューリッヒは効果的な攻撃から更に3点目を決められてしまう。するとレック監督は、すべての選手に出場機会を与えるために、次々に選手交代を行うことに。試合はその後、どちらも得点を挙げることなくタイムアップとなったが、フォルトウナにとっては、ディフェンス面での課題が見える結果となってしまった。



Unser Angebot:
Kaffee & Kuchen 5,- €



café privilège

Immermannstraße 51 · 40210 Düsseldorf · Tel.: 021 1/59871806

モバイルサッカースクール in 群馬

Mobile Fortuna Fußballschule in der Präfektur Gunma

日本のサッカー番組「FOOT×BRAIN」でも取り上げられたことで注目を集めている、ドイツ語を学びながらサッカーをする「モバイル・フォルトウナサッカースクール」が、昨年12月末に群馬県高崎市で開催された。当日グラウンドでは、上州の空っ風にも負けず、子供たちのドイツ語が飛び交っていた。

フォルトウナのスポンサーでもある日立グループが支援する形で、今シーズンから新しく日本で行なうプロジェクトとしてスタートした出張スクールサービス「モバイル・フォルトウナサッカースクール」。今回は群馬県高崎市で活動をしているルーヴェン高崎にて、小学4-6年生17人を対象に実施した。

子供たちは事前授業で恒例のドイツ語レッスンを受けたのち、上州名物空っ風が吹きつける中、元気にサッカーの練習にも取り組んだ。1人1人のサッカー技術が非常に高いルーベン高崎の子供たちにとっても、最初

は慣れないドイツ語の指示に戸惑いが見えた。しかし徐々にプレーしながらドイツ語にも反応出来るようになってくると、自分からも積極的にドイツ語で指示を出せる子供が出てくるなど、ゴールデンエイジ(習得が早い12歳前後のこと)ならではの吸収力の高さを垣間見ることが出来た。

ルーヴェン高崎は今後も定期的なスクールの実施を希望しており、将来的には子供たちのドイツ短期留学なども考えている。フォルトウナでは、こういった未来のキッカーたちを、積極的にサポートしていく予定だ。



運営協力: SETAGS UG
(www.setags.jp)

BREATHAIR®

ブレスエアーは次世代のクッション材です。



YOKOHAMA

Your TIRES

Since 1917



www.yokohama.de

横浜ゴム株式会社 月に一度は空気圧の点検を

YOKOHAMA tires – where car manufactures and tuner trust in.

Your YOKOHAMA tire partner in Düsseldorf

Winkler & Fries GmbH
contact partner: Dimitri Nachtigall

Flingerbroich 10
40235 Düsseldorf

Telephone:
0211-61016458

April 30 – May 03, 2015



International exhibition
event for car tuning,
lifestyle and club-scene

YOKOHAMA –
Technology Partner of



YOKOHAMA –
Official Football Sponsor



ADVAN Sport V105

ADVAN NEOVA AD08R





2015 KIKAKU CUP

第6回フットサル大会
きかく杯
2月28日(土) 13:00
@Cosmo Sports

参加チーム募集!!

- *1チーム参加費(大会&打ち上げ夕食会)€200
- *1チーム登録人数 5~10人まで
- *参加資格 13歳以上の男女
- *出場15チームを抽選により決定
- *申し込み受付期間 2月1日(日)~10日(火)
- *出場チームには2月13日(金)中に代表者にご連絡します



きかくホームページ www.kikaku.deにて 2月1日(日)から2月10日(火)まで参加申込受付中

主催: Dream Team Düsseldorf GmbH フォルトゥナ・デュッセルドルフCLUB95スポンサー



offset cmyk

dtp proof schmuckfarben
photoshop fünf+lack FSC illustrator
prepress scannen bogen
falzen kreuzbruch

nutzen einfarbig indesign
vierfarbig kleben quark
klimaneutral retusche
klammern ctp andruck
zickzackfalz digitaldruck

CLASEN GmbH
ihr printmedienpartner in düsseldorf



Geschäftsführung: Michael Klein & Achim Krause